

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 24.11.16 第 181 回国会第 3 号

11 月 16 日（金）第 3 回の委員会が開かれました。

- 1 私立学校教職員共済法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 4 号）
 - ・田中文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。
 - ・田中文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成 - 民主、自民、生活、公明 反対 - 共産、みんな）

（質疑者及び主な質疑内容）

宮本岳志君（共産）

- ・被用者年金一元化法による共済年金の職域加算額の廃止や本法案の施行期日は、3 年後の平成 27 年 10 月とされているが、今国会で本法案を成立させなければならぬ理由について、田中文部科学大臣に伺いたい。
- ・私立学校教職員の新たな年金制度は、公私間の退職金水準を確認したうえで設計を行うべきと考えるが、田中文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・私立学校において非常勤講師や派遣教員などが増加していることについて、学校の組織運営や教育内容の質の面で支障が生じることが懸念され、多様化する私立学校教職員の雇用形態を把握して対策を講じ、教育の質を担保する必要があると考えるが、田中文部科学大臣の見解を伺いたい。